

The Relationship between the Growth Hormone/Insulin-like Growth Factor System and the Histological Features of Nonalcoholic Fatty Liver Disease

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-06-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 千嶋, さやか メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032181

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 2968 号	氏 名	千 嶋 さ や か
審 査 委 員 会	主 査 教 授	玉 置 淳	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>NAFLD 患者の GH 測定に関して、検体採取の時間の妥当性について質問し、この点については血中濃度の日内変動を考慮して行うべきであったとの反省点が説明された。また、肝線維化をきたした症例で IGF-1 値が低くて GH 値が高い理由を問うたところ、IGF-1 が下垂体に negative feedback をかけている可能性が回答された。さらに、GH、IGF-1 が肝 fibroblast に直接どのような影響を与えるかについて in vitro で検討されているか否かを質問したが、その点に関しては文献を今後精査するとのことであった。IGF-1 以外の線維化に関する分子として TGFβ、HGF の役割について質問したところ、IGF-1 とほぼ同様な生理学的役割を果たしていると説明された。最後に、研究者自身がどのようなビジョンを持っているかについて質問し適確な回答が得られ、今後の発展が大いに期待された。</p>			
本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]			